



# 古中だより「坂道」

<めざす生徒像>

- (知) 自ら学ぶ生徒
- (徳) 礼儀正しく思いやりのある生徒
- (体) 心身ともに健康な生徒

令和3年度 第13号

8月25日 発行

古殿町立古殿中学校  
校長 上野 康生

## 二学期 スタート

35日間の夏季休業を終え、本日から2学期がスタートしました。夏季休業中は、1、2年生が厳しい暑さの中、新チームで部活動に励む姿、朝早くから特設陸上や特設駅伝の練習に励む姿、夕方遅くまで特設合唱の練習に励む姿、英語弁論大会に向けて練習に励む姿、3年生が進路目標の実現に向けて自主学習に励む姿、学年の教師や部活動顧問から宿題の進み具合等の点検を受ける姿など、生徒が一生懸命頑張る姿を見ることができました。そして何より、生徒が命に関わるような大きな事故や怪我がなく過ごせたことを大変嬉しく思います。保護者の皆様には様々な面でご理解・ご協力をいただきましたことに、改めて感謝申し上げます。ありがとうございます。

さて、ご存知のように2学期は1年の中でもっとも長い学期で83日間の登校日があります。主な行事として、修学旅行(3年)や職場体験(2年)、ブリティッシュヒルズ研修(1年)、そして玲瓏祭などがあります。学習面では学習内容が多くなったり難しくなったりします。部活動でも県南駅伝大会や各種新人大会があります。このような2学期を**3年生にとっては高校受験に向けて学習を充実させる時期、2年生にとっては中学校生活の折り返しとなり今後学校の中心となる自覚を持つ時期、1年生にとっては1学期の反省を生かし中学生としての自覚をより一層深める時期**として、一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。全員にとって実り多い2学期となることを期待しています。

始業式では、全校生に向けて以下の三つの話をしました。ぜひ、お子様と一緒に話題にいただければ幸いです。

〔一つ目〕

**命を大切に安全な生活を送ってほしい**と思います。1学期は無事に過ごすことができましたが、一歩間違えれば大きな事故や怪我につながるいたずらやふざけがあったことも事実です。登下校や休みの日の生活、そして学校生活の中にも危険は潜んでいます。くれぐれも自分や他の人の安全を脅かすような行動はせず、**きまりを守り、相手を思いやり、落ち着いた生活を送ってほしい**と思います。

〔二つ目〕

学年・学級をはじめ各種委員会、部活動等、**これまで以上に団結してほしい**と思います。2学期は、体験的な行事や活動がたくさんあります。これらを成功させるためには、一人一人が自分の役割を果たすとともに、集団全体のことを考えて行動することがとても大切です。集団の中で生きる力を身に付けることは、今後の人生を豊かなものにする上で非常に重要なことです。これらの行事を通して、**一人一人が集団の中の一人として、成長すること**を期待しています。

〔三つ目〕

授業や家庭学習に真剣に取り組み、**学力を高めてほしい**と思います。この2学期は学習する内容がとて多くなります。3年生は高校受験に、1、2年生は今後の学習に非常に大きな影響を及ぼすこととなります。1学期に理解できなかった内容をそのままにしておく、2学期の学習は思うようにはいきません。特に復習に力を入れるなど、**毎日の積み重ねを大切に学習を継続してほしい**と思います。

なお、新型コロナウイルス感染症については感染拡大が続いており、十分な警戒が必要です。**ワクチンを接種したとしても、その効果は100%ではありません**ので、3密の回避、マスクの着用、手洗い等の**基本的な感染症対策を引き続き徹底**するよう生徒に指導して参りますので、ご家庭におかれましてもご理解とご協力をお願いいたします。また、**お子さんはもとよりご家族にも発熱やだるさ、喉の違和感などの風邪症状があるときには、自宅で休養させる**ようよろしくをお願いいたします。

### ～経験や悔しさを今後の糧に！～

8月8日(日)～9日(月)、秋田市において東北中学校陸上競技大会が開催され、本校から2年生の小針星砂君(男子2年100m)と酒井佑真君(男子共通砲丸投)が出場しました。

県大会から1ヵ月あまり、夏季休業中も一生懸命練習に励み大会に臨みましたが、結果は2名にとって大変悔しいものとなってしまいました。

しかし、2名ともまだ2年生です。今大会の経験や悔しさを糧として今後の練習を頑張り、今年東北大会に置き忘れてきたものを来年必ず取りに行つてほしいと思います。遠方までの移動や酷暑の中での大会、本当にご苦労様でした。



小針君(中央)



酒井君

### ～心に響く美しいハーモニー！～

8月20日(金)に石川地区小・中学校音楽祭が開催されました。昨年度は中止となりましたが、今年度は会場が石川小学校クリスタルホールに変更され、感染症対策の徹底のもと無観客で合唱コンクールの部のみが開催されました。

本校の特設合唱部員は6月中旬より練習を開始し、夏季休業中の午後も熱心に練習に励みました。練習そして音楽祭当日もマスクを着用しての演奏と難しい条件下でしたが、課題曲の「足跡」と自由曲の「混声合唱(または重唱)とピアノのためのヒスイ」を見事なハーモニーで歌い上げ、銀賞を受賞しました。惜しくも県大会出場はなりませんが、感動的な素晴らしい歌声をありがとうございました。



